

令和4年度 自治会アンケート調査 結果

	自治会	
調査票配布数	148自治会	
回答数	144自治会	前年度
回答率	97.3%	97.3%

地区別回答率（地区別自治会数）

	自治会数	%	前年度
1. 平生地区東部地域 (35)	35	100.0%	97.1%
2. 平生地区西部地域 (38)	38	100.0%	97.4%
3. 大野地区 (25)	23	92.0%	100.0%
4. 曾根地区 (24)	22	91.7%	92.0%
5. 佐賀地区 (26)	26	100.0%	100.0%

「平生地区」「佐賀地区」が100%と最も高く、全地区の回答率は前年度と同様の97.3%となっています。

行政協力員および自治会長について

問1 ご年齢

選択肢	人数	%	前年度
1. 20歳代以下	1人	0.7%	0.7%
2. 30歳代	5人	3.5%	2.1%
3. 40歳代	18人	12.5%	15.2%
4. 50歳代	22人	15.3%	15.9%
5. 60歳代	35人	24.3%	30.3%
6. 70歳代	55人	38.2%	27.6%
7. 80歳代	8人	5.6%	8.3%
8. 90歳代	0人	0.0%	0.0%
9. 無回答	0人	0.0%	0.0%

「70歳代」が38.2%と最も高く、次いで「60歳代」が24.3%となっており、60歳以上が全体の約70%を占めています。

問2 ご職業

選択肢	人数	%	前年度
1. 会社員	34人	23.6%	34.5%
2. 自営	21人	14.6%	11.7%
3. 公務員	7人	4.9%	2.1%
4. 無職	61人	42.4%	37.2%
5. その他	19人	13.2%	14.5%
6. 無回答	2人	1.4%	0.0%

「無職」が42.4%と最も高く、次いで「会社員」が23.6%となっています。

問3 性別をご記入ください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 男性	118人	81.9%	75.9%
2. 女性	26人	18.1%	22.8%
3. 無回答	0人	0.0%	1.4%

「男性」の割合が約8割となっています。

問4 自治会活動には、月に平均しておよそ何日参加されていますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 3日以下	87人	60.4%	65.5%
2. 4日以上6日以下	23人	16.0%	13.1%
3. 7日以上9日以下	7人	4.9%	0.7%
4. 10日以上	6人	4.2%	3.4%
5. 無回答	21人	14.6%	17.2%

「3日以下」の自治会が60.4%と最も高く、次いで「6日以下」が16.0%となっています。

問5 行政協力員はどのように選出されていますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 自治会長とは別に選出	1人	0.7%	
2. 自治会長が兼任	142人	98.6%	
3. 無回答	1人	0.7%	

「自治会長が兼任」している自治会が98.6%と最も高い割合を占めており、「自治会長とは別に選出」している自治会は、1自治会でした。

問6 行政協力員の選出方法について該当するものに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 輪番制	1人	100.0%	
2. 推薦制	0人	0.0%	
3. 投票制	0人	0.0%	
4. その他	0人	0.0%	
5. 無回答	0人	0.0%	

「自治会長とは別に選出」している自治会の行政協力員の選出方法は「輪番制」でした。

問7 自治会長はどのように選出されていますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 輪番制	110人	76.4%	73.1%
2. 推薦制	14人	9.7%	11.0%
3. 投票制	6人	4.2%	2.8%
4. その他	12人	8.3%	11.7%
5. 無回答	2人	1.4%	1.4%

「輪番制」の自治会が76.4%と最も高い割合を占めています。

問8 自治会長の任期は、1期あたり何年ですか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 1年	99人	68.8%	66.2%
2. 2年	31人	21.5%	24.8%
3. 3年	3人	2.1%	1.4%
4. その他	10人	6.9%	6.9%
5. 無回答	1人	0.7%	0.7%

「1年」の自治会が68.8%と最も高く、次いで「2年」が21.5%となっています。

自治会の現状、課題について

問9 現在の貴自治会の規模をどう感じていますか。

①世帯数

選択肢	人数	%	前年度
1. 少ない	29人	20.1%	16.6%
2. ちょうどよい	97人	67.4%	69.0%
3. 多い	13人	9.0%	12.4%
4. 無回答	5人	3.5%	2.1%

②範囲

選択肢	人数	%	前年度
1. 狭い	10人	6.9%	4.1%
2. ちょうどよい	108人	75.0%	73.1%
3. 広い	13人	9.0%	12.4%
4. 無回答	13人	9.0%	10.3%

①世帯数は「ちょうどよい」が67.4%と最も高く、②範囲も「ちょうどよい」が75.0%と最も高かったですが、世帯数が「少ない」「多い」、範囲が「狭い」「広い」という意見も一定割合ありました。

問10 貴自治会の会費は1世帯あたり、月額いくらですか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 300円未満	45人	31.3%	40.0%
2. 300円以上500円未満	44人	30.6%	16.6%
3. 500円以上750円未満	22人	15.3%	11.0%
4. 750円以上1,000円未満	0人	0.0%	1.4%
5. 1,000円以上	3人	2.1%	3.4%
6. 自治会費を徴収していない	25人	17.4%	24.1%
7. その他	0人	0.0%	1.4%
8. 無回答	5人	3.5%	2.1%

「300円未満」が31.3%と最も高く、次いで「300円以上500円未満」が30.6%となっています。

問11 自治会を運営する上での課題について、該当するものすべてに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 自治会構成員の高齢化	108人	75.0%	69.7%
2. 自治会世帯数の減少	55人	38.2%	30.3%
3. 自治会未加入世帯の増加	14人	9.7%	4.8%
4. 他の自治会との連携が弱い	20人	13.9%	16.6%
5. 活動の参加者が少ない	18人	12.5%	11.7%
6. 行事のマンネリ化	19人	13.2%	9.7%
7. 役員の負担が大きい	28人	19.4%	15.9%
8. 役員のなり手がいない	43人	29.9%	34.5%
9. 構成員の交流が難しい	18人	12.5%	13.8%
10. 集会施設・活動拠点施設がない	11人	7.6%	6.9%
11. 活動のための資金不足	10人	6.9%	7.6%
12. 特に課題はない	21人	14.6%	20.7%
13. その他	3人	2.1%	3.4%
14. 無回答	6人	4.2%	2.8%

「自治会構成員の高齢化」が75.0%と最も高く、次いで「自治会世帯数の減少」が38.2%となっています。

問12 問11で○をつけた課題について、貴自治会では課題解決のための取組を検討・実施されていますか。検討・実施していると答えた方は、その取組内容を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 検討・実施している（取組内容「別紙1」）	9人	6.3%	11.7%
2. 検討・実施していない	84人	58.3%	57.9%
3. 無回答	51人	35.4%	30.3%

「検討・実施していない」自治会が58.3%と、「検討・実施している」自治会を大きく上回っています。

集会所について

問13 集会所がありますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. あり(所有)	46人	31.9%	33.8%
2. あり(借用等)	25人	17.4%	20.7%
3. なし	73人	50.7%	44.8%
4. 無回答	0人	0.0%	0.7%

所有・借用等合わせて、約半数の自治会が集会所を持っています。

問14 集会所を今年度または来年度に整備(新築・増改築・修繕等)する予定はありますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. ある	3人	4.2%	2.8%
2. ない	62人	87.3%	89.7%
3. 無回答	6人	8.5%	7.6%

整備予定のある自治会は3自治会で、「ない」と答えた自治会が約90%となっています。

問15 整備の種別について該当するものすべてに○をして、予定年度を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 新築(建替・購入)	0人	0.0%	16.7%
2. 増改築	0人	0.0%	0.0%
3. 修繕	3人	100.0%	83.3%

予定年度については、令和4年度が1件、令和5年度が1件、未定が1件となっています。

問16 集会所の整備の予定がない理由について、該当するものすべてに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. 公共施設等が一時的に利用できるのもので、集会所は必要ない	16人	23.5%	35.5%
2. 現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない	39人	57.4%	32.6%
3. 会員数が少ないため、集会所は必要ない	2人	2.9%	16.3%
4. 整備資金が不足している	9人	13.2%	8.5%
5. 建設用地がない	4人	5.9%	7.8%
6. その他	2人	2.9%	9.9%
7. 無回答	9人	13.2%	4.3%

「現行の集会所で十分のため、増改築・修繕等は必要ない」が57.4%と最も高く、次いで「公共施設等が一時的に利用できるのもので、集会所は必要ない」が23.5%となっています。

新型コロナウイルス感染症による自治会活動への影響について

問17 貴自治会では、今年、以下の行事を開催しましたか。

①総会

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	34人	23.6%	23.4%
2. 中止	44人	30.6%	24.8%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	12人	8.3%	6.2%
4. 書面決議	21人	14.6%	20.7%
5. もともと総会は行っていない	24人	16.7%	19.3%
6. その他	5人	3.5%	4.8%
7. 無回答	4人	2.8%	0.7%

②清掃活動

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り実施	90人	62.5%	55.2%
2. 中止	15人	10.4%	10.3%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	11人	7.6%	11.0%
4. もともと清掃活動は行っていない	15人	10.4%	17.2%
5. その他	9人	6.3%	5.5%
6. 無回答	4人	2.8%	0.7%

③その他行事【お祭り】

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	14人	9.7%	10.3%
2. 中止	4人	2.8%	5.5%
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	6人	4.2%	4.8%
4. その他	1人	0.7%	1.4%
5. 無回答	0人	0.0%	0.7%

③その他行事【清掃活動】

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	17人	11.8%	
2. 中止	1人	0.7%	
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	2人	1.4%	
4. その他	0人	0.0%	
5. 無回答	0人	0.0%	

③その他行事【その他（盆踊り、避難訓練、常会、役員会、親睦会、通学見守り、ラジオ体操）】

選択肢	人数	%	前年度
1. 通常通り開催	9人	6.3%	
2. 中止	8人	5.6%	
3. 役員のみ等、規模を縮小して開催	5人	3.5%	
4. その他	2人	1.4%	
5. 無回答	0人	0.0%	

全ての項目（①総会、②清掃活動）について、前年度に比べ通常通り実施している自治会が増えてきています。

問18 新型コロナウイルス感染症の影響により、貴自治会の運営において発生した問題があれば、その内容を記入してください。

「別紙2」参照

行政協力員会議について

問19 年度当初に開催する行政協力員会議について、必要だと思いますか。

選択肢	人数	%	前年度
1. 必要だと思う	93人	64.6%	74.5%
2. 必要だと思わない	40人	27.8%	19.3%
3. 無回答	11人	7.6%	6.2%

「必要だと思う」自治会が64.6%と「必要だと思わない」自治会を大きく上回っています。

問20 必要だと思わない理由があれば、ご記入ください。

「別紙3」参照

問21 今後の開催方法について、希望するものに○をしてください。

選択肢	人数	%	前年度
1. これまでの時間、内容でよい	78人	54.2%	57.9%
2. 時間を短縮して開催	5人	3.5%	6.2%
3. 資料のみの送付	40人	27.8%	26.2%
4. その他	3人	2.1%	1.4%
5. 無回答	18人	12.5%	8.3%

「これまでの時間、内容でよい」を希望する自治会が54.2%と最も高く、次いで「資料のみの送付」が27.8%となっています。

問22 行政協力員会議において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

「別紙4」参照

協働のまちづくりについて

- 問23 この一年間で、貴自治会はコミュニティ協議会の行事や事業に参加・協力したことはありますか。参加・協力したことがある場合は、その行事・事業名、貴自治会からの参加人数を記入してください。

選択肢	人数	%	前年度
1. ある（行事・事業名「別紙5」参照）	46人	31.9%	17.9%
2. ない	64人	44.4%	60.7%
3. どのような活動をしているかわからない	9人	6.3%	6.2%
4. 無回答	25人	17.4%	15.2%

「行事に参加したことがある」自治会が31.9%と、前年度に比べ割合が高くなっています。

- 問24 現在の貴自治会の活動の中で、コミュニティ協議会と協働した方がよい活動があれば記入してください。その際、貴自治会でできることを記入してください。

「別紙6」参照

- 問25 本町における今後のまちづくりや自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

「別紙7」参照

令和4年度 自治会アンケート調査

問12 問11で○をつけた課題について、貴自治会では課題解決のための取組を検討・実施されていますか。検討・実施していると答えた方は、その取組内容を記入してください。

NO.	問11 選択番号	取組内容
1	1, 2, 3, 5, 8	町へ河掃除を依頼中ですが行動に移してもらえない。
2	3, 7, 8, 11	子育て世代の団地の為(共働きの家庭も多く)離れている団地への回覧や、集金などが難しくそれぞれの団地で自治会をつくる方がお互いの為という事で、これから先数年以内に分かれて活動をする方向で話し合いをしている。
3	1, 2, 3, 4, 5, 6, 9	諸課題について、検討取組は行っているが、問題解決にはなっていない。住民の高齢化に伴い自治会活動が難しくなっており、役員や諸活動参加に定年制を提案した。
4	1, 7, 8, 13	8について、少しづつではあるが話し合いができています。
5	1, 2, 3, 7	コロナ禍で活動ができなかった。(例:盆踊り、夏祭り) 自治会未加入者へ加入促進の呼びかけをしている。
6	12	運動と思ってやっている。
7	9, 10	清掃作業を行った時には、飲料を準備して交流を図っていた。コロナの影響で最近では実施できていない。
8	1, 2, 11	集会所の借地料を収めるにあたり、かなりの不足負担になっている。今後、年間自治会費の値上げを検討している。
9	1, 2, 6, 8	転入者が生じた場合は、加入促進を行っている。

令和4年度 自治会アンケート調査

問18 新型コロナウイルス感染症の影響により、貴自治会の運営において発生した問題があれば、その内容をご記入ください。

NO.	内容
1	総会等の集会開催が困難である。
2	盆踊り大会を中止した。
3	総会中止のため決定事項なし。
4	ふるさと祭りを中止した。
5	今後の行事を中止してほしいという意見が多い。
6	総会を中止した。
7	行事を中止または延期した場合、次に立上げる時、中々指揮が上がらずエンジンの掛かりが悪いため、再度立ち上げるというのは大変なマンパワーが必要となる。よくカムバックは初出場より過酷と言われるのはこの事であろう。
8	総会を中止した。世帯数が少ないためメモを回す事で対応したが、複雑な案件が発生すると時間がかかったりする可能性がある。
9	総会、花見が開催できなかった。
10	総会及び清掃活動の全員参加でのコミュニケーションを取ることができない。また、何処までやっていいかわからない。(人員数)
11	集まって話し合う事が難しい。集まれなくなった数年で新築が増え、自治会未加入が増えた。訪問すると自治会に入会するには、どうしたらいいのかわからなかったと言われた。
12	祭りの直会での会食を中止した。
13	総会を中止した。(室内での活動のため)
14	今年は自治会活動を予定通り行っているが、昨年までは中止した行事があった。
15	集会や自治会内の行事等ができなかった。
16	総会を中止した。 溝掃除、公園草刈りは会長のみで実施した。
17	役員会が開催できなかった。
18	一同に集まって歓談する機会がない。
19	道作りは3部落同時にやっていたが、この数年3密を避けるために同じ日に別々の箇所集まってやっていた。
20	自治会(3自治会総合)で実施していた2大行事が中止されたため、寄付金等の収入が0になった。自治会の運営面が厳しくなった。(土地借地料、外燈等の電気料等)
21	祭事の中止による自治会収入の減少による運営資金が不足している。
22	交流が難しくなった。
23	コロナ感染の責任はとれない。
24	行事が中止になると気が緩まり意気込みが失われる意向になる。
25	自治会長の一任で決めた事、総会を中止した。

令和4年度 自治会アンケート調査

問20 必要だと思わない理由があれば、ご記入ください。

NO.	内容
1	資料の内容通りであるため。
2	他の自治会と関わる行事等もなく、質問等あればその課に直接電話で問い合わせをすればいいと思う。
3	何もわからないため。
4	引継いだばかりで何もわからないまま参加しても意見も無く会議の内容も分からない。
5	行政協力員の意見・提出書の提出でよいと思う。
6	自治会の出欠だけのようで、あまり重要だと思わない。
7	別に意味がなかった。
8	若い世代に参加してもらいたいのであれば、集まりなどは嫌がられる。夜に集まると、子供を見ている人がいる方がいいが、仕事で子供だけを数時間家に置いていくほどの事ではなかった。(参加してみても) 小学校低学年だけを家において行く事になると、事前に伝えても「早く終わらせますので」としか言ってくれなかった。(最後の質疑応答は、参加したい人だけでやればよい)
9	なるべく役員の負担を少なくするため。
10	参加していないのでわからないが、資料のみでいいと思う。
11	年1回、11月頃だけでよいと思う。要請があれば担当課へ出せばよい。
12	高齢化に伴い、会議の場所までの交通手段がないため。
13	高齢化により夜間の参加は難しくなってくる。
14	書面開催で十分と思う。
15	書面での通知でいいと思う。

令和4年度 自治会アンケート調査

問22 行政協力員会議において、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

NO.	内容
1	行政協力員の責務をよく理解した上で参加できるようにしていただきたい。質疑内容が会議の主旨にそぐわず時間の無駄だと思う。
2	高齢者のための必要情報が少ないため、回覧は月1回で十分。
3	資料も良く、説明も良かった。久しぶりの自治会長のため不安だったがそれが和らいだ。
4	質問しにくいと言うこともある。後日送付できるアンケート用紙でもあればお願いしたい。
5	内容については、これまで通りで結構だが、もう少し行政協力員の討論の時間があっても良いのではないかと思った。
6	開催時期を少し早くしてほしい。質疑応答結果は全地区分を開示していただきたい。(他地区の問題でも参考になる事は多い。)
7	5月頃ではなくて、4月にできるだけ早い時点で行ってほしい。
8	説明会の要素が高い。自治会長間の交流を進める事を考えてほしい。

令和4年度 自治会アンケート調査

問23 この一年間で、貴自治会はコミュニティ協議会の行事や事業に参加・協力したことはありますか。参加・協力したことがある場合は、その行事・事業名、貴自治会からの参加人数をご記入ください。

NO.	内容
1	一斉清掃:3名
2	宇佐木地区一斉清掃:約10名 総会:10名 盆踊り(石見神楽):約10名 敬老会(台風中止):準備等2名
3	地域清掃活動:約10名
4	宇佐木地区一斉清掃:9名
5	自治会の人数は少ないですが、体調不良以外はほぼ参加している。中止にならなければ、3/5世帯参加。3名は役員として参加。
6	コロナの関係で行事がない。清掃活動:約5名
7	宇佐木コミュニティへの参加
8	地域清掃活動:45名程度
9	川ほり:10名
10	河川清掃:64名
11	清掃活動:毎年の事なので参加する事が当然のように皆協力的である。
12	河川清掃:約15名 清掃活動:2名
13	防火訓練:3名 赤子山登山道整備:3名 赤子山山頂整備:4名
14	沼八幡行事:1名
15	避難訓練、避難所運営訓練:2名
16	地域清掃活動:11名
17	体育館にて避難訓練:1名
18	避難訓練
19	平生町・村地区避難訓練、避難所運営訓練:2名
20	地域清掃活動:25名程度
21	避難訓練:2名
22	防火訓練:3名
23	防火訓練:3名
24	清掃活動:25名
25	防火訓練:1名
26	防火訓練:2名程度
27	防災訓練:2名
28	防災訓練:3名
29	避難訓練:2名
30	通学路草刈り:1名 コミュニティ大掃除:3名 コミュニティ草引き他:3名

31	美化活動 通学路整備
32	小野地区通学路の整備:3名
33	コロナ禍で行事は少なかった。 通学路整備:複数回あるのでその時々で違うが3名程度
34	自治会としての呼びかけは行っていない。有志が参加、人数不明。
35	地域清掃活動:ほぼ全家庭からの参加があった。
36	地域清掃活動:10名
37	総会(書面審査):2名
38	クリーンアップ作戦
39	清掃活動:59名
40	五反田の掃除
41	コミュニティセンター大掃除 コミュニティセンター花壇世話:30名(日をずらして) 公園草刈り:20名
42	清掃活動:8名 芋の苗植え:9名
43	地域清掃活動:約4名
44	清掃活動:11名
45	地域清掃活動
46	敬老会行事:1名

令和4年度 自治会アンケート調査

問24 現在の貴自治会の活動の中で、コミュニティ協議会と協働した方がよい活動があれば記入してください。その際、貴自治会でできることをご記入ください。

NO.	行事名
1	花壇整備や植樹事業への参加。当自治会では老人クラブが消滅しており、高齢者の交流(自治会全体でも)の場所が失われている。コミュニティ協議会主動に頼らざるを得ない。コミュニティ協議会管轄内自治会間の連携基地として情報共有。
2	現状で良いと思う。
3	具体的な防火訓練。 自由に集まって話合える環境・場づくり。(例)ゲーム、読書、調理 子どもへの地域の遊びや伝統の承継。
4	河川清掃:回覧当日の作業 ふるさと祭り:自治会長は実行委員を兼ね、会員は各部会へ協力する。
5	防火訓練。自治会員への参加の呼びかけ。特に地区消防団。 赤子山登山道、山頂の整備。
6	防災訓練への参加の呼びかけ。
7	現状の活動内容でよい。今年はコロナの関係で活動が中止されており参加なし。
8	参加呼びかけや参加者把握。
9	有志が参加しているが人数不明。交付金申請のためセンターに確認しないといけない。
10	川の管理(和田川)は、部分的に掃除していると思う。全体で川の清掃日を設けた方が、上から下へと流れが美しい環境の町になると思う。
11	清掃活動の広域化。
12	防災訓練。
13	防災訓練。転入者に対しての自治会加入促進の呼びかけや活動の参加を呼びかける。 掃除の参加者の把握。

令和4年度 自治会アンケート調査

問25 本町における今後のまちづくりや自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

NO.	内容
1	沼八幡宮祭りは高齢者のみならず、すべての年代にあまりに酷です。実施方法の見直しを町から要請していただかないとそのうち犠牲者が出ると思う。
2	イタリアーノひらお事業を自治会活動の活性化につなげる取組が出来れば意義は大きいと思う。
3	耕作放棄地の農地復帰(農業法人誘致で企業化)
4	若者が住んでみたいというまちづくりが必要だと思う。
5	観光・商業の強化
6	平生町には山・海が有り自然豊富。それを生かしたまちづくりがあればよいと思う。
7	山の木・竹が荒れ放題で(所有者有・高齢者)自治会に負担が掛かり過ぎている。
8	自治会活動が難しくなっている。
9	相談をよろしく願いたい。(1. 道路の補修)
10	相談をよろしく願いたい。(2. ハチの巣の排除)
11	かつては、全国の生徒と対等に争うことのできる教育課程があった。今は塾、進学校のあるなしで地域格差が生じている。このままでは、地域の学校を卒業し、地域を代表する指導者や医師は出ない可能性がある。
12	高齢化が進んでいるなか、川掃除、草刈り等段々と難しくなっている。切実に思う。
13	赤子山登山道、山頂の整備は、現在、まち・むら、宇佐木の2つのコミュニティで行っているが、高齢化のためか人数が少ない。まち・むらの場合、人数も多いので連合自治会で交流を深め、整備・掃除に対応できたらと思う。
14	敬老事業をコミュニティ協議会に丸投げするのではなく、町がきちんと管理してほしい。
15	「イタリアーノ」を推すなら、イタリア野菜をもっと多く栽培する。 オリーブオイルを使用した料理大会を催す。
16	海岸線にサイクリング用の休憩所を設ける。
17	高齢化に伴う対策等を検討してはどうか。

18	<p>自治会活動については、よく分からない事が多く、これでよかったのかもよく分かりません。まちづくりについては、素人考えではありますがイタリアーノをうたうのであれば飲食店に力を入れたら良いのではないのでしょうか。平生に移住して来た者ですが、ここだと思える飲食店は全くありません。今年平生の海でシーカヤックに挑戦しましたが、とても美しい海でした。せっかく海のある地域なので海産物や海のレジャーに力を入れるなど県外からも人が集まって来るような施設やお店を増やしてみてもどうでしょうか。</p> <p>オリーブ畑などイタリアをイメージとした街並みにして、出店したい若い人をサポートするようなシステムをつくと良いのではないのでしょうか。勝手なことばかり言ってすみません。お買物券もとても嬉しいのですが(本当にありがとうございます。)使えるお店が少なすぎて…。お店がない、というか応援できるお店がそもそも無いのが原因なのかな。とも思えるので。主婦の意見で申し訳ないです。</p>
19	農道の草刈りを自治会でできなくなった時はどうすれば良いか。
20	高齢や多忙、世帯主が施設に行き不在などの理由で自治会長(行政協力員)を断る家がある。輪番制であり、請け負う人から不満の声が上がり収拾に困った。
21	町とコミュニティ協議会主催の行事に、町職員やコミュニティ会員の参加(住民として)が少なかった。住民参加を求めるのであれば再考すべきでは。
22	コロナとうまく付き合いながら、コミ協の行事に多くの人に参加できるようになれば良いと、心から願います。
23	災害時の自治会としての動きが分かりにくい、自治会内で呼びかけても元々行事がないため協議することも困難。
24	集会所が倒壊した時の助成金の条例の検討はできないか。また、部落で保険の検討をするべきか疑問を抱いている。
25	未加入者の加入促進…まちづくりに大きく関連
26	自治会の要望は自治会事とされる。町としての関わりが見えない。
27	自治会内で、要望の工事等があれば、年に1ヶ所でもいいので実施してほしいと思う。
28	高齢者多数のため、町道の草刈りを町にお願いしたい。